

日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス CEDEC 2014 本日7月1日(火)から受講受付開始 ゲーム開発者の生活と意識に関するアンケート調査を開始

2014年9月2日(火)から4日(木)までの3日間、パシフィコ横浜(横浜市・みなとみらい)において開催する、日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス「コンピュータエンターテインメントデベロッパーズカンファレンス 2014」(略称:CEDEC 2014、CEDEC=セデック:Computer Entertainment Developers Conference)は、このほど、公式Webサイト(URL <http://cedec.cesa.or.jp/>)で、本年の受講申し込み受付を開始しました。

受講パスは、「レギュラーパス」、「デイリーパス」、「エキスポパス」の3種類です。会期3日間を通じてすべてのセッションとイベントに参加いただける「レギュラーパス」は、7月31日(木)までにお申し込みいただくと、受講料を5,000円割引引く早期割引を実施しています。

またCEDEC運営委員会では、昨年に続き2回目となる『ゲーム開発者の生活と意識に関するアンケート調査』を開始しました。この調査は、専修大学ネットワーク情報学部の藤原正仁講師とともに昨年に引き続き実施するもので、商業ゲーム開発に携わる皆様を対象に、ゲーム開発者が働く環境および開発者のキャリアに関する意識や行動の現況を把握し、ゲーム開発者およびゲーム開発の仕事を希望する方へ、キャリア形成について考える契機となるための情報を提供することを目的としています。経年的に本調査を実施することにより、他産業や海外との比較なども考慮に入れ、ゲーム開発を取り巻く環境について、産官学それぞれの対応に役立つ情報を提供することも目指します。

7月1日(火)から7月31日(木)の間、CEDEC公式Webサイトにアンケートを公開し、広く回答を求めます。設問は、「あなた自身」、「仕事」、「所属企業」、「働き方と職場」、「今後のキャリアとゲーム産業」の5項目39問です。(URL <http://cedec.cesa.or.jp/2014/outline/enquete.html>)

本調査にご協力いただいた方の中から抽選でCEDEC 2015レギュラーパスなどをプレゼントいたします。

アンケートの集計・分析結果は、CEDEC 2014開催前日の9月1日(月)に、主要な数値などを速報として公表するほか、回答をいただいた皆さんにもお知らせします。さらに、CEDEC 2014終了後、数カ月以内を目途に、詳細なアンケート結果と分析を、CEDEC Digital Library(略称 CEDiL: URL <http://cedil.cesa.or.jp/>)にて公表する予定です。



現在公開しているセッションは、一般公募で採択されたセッション116件、招待セッション22件の計138件で、最終的には、基調講演、海外セッション、スポンサーシップセッション等とあわせて、昨年と同規模の約200のセッションを設ける予定です。以降、CEDEC 2014公式Webサイトにて順次セッション情報を公開します。

<CEDEC 2014 テーマについて>



CEDEC 2014 は、保守的な枠から飛び出して、どんどん新しいことに挑戦していくという意味を込めた「Go for it!」をテーマとします。技術と人の交流を進めるためのカンファレンスであるCEDECを通じて、参加者それぞれが、新しい技術や情報に触れ、新たな出会いの中でこれまでにない刺激を受け合い、そして、さらに新たなコンピュータエンターテインメントの開発に挑戦していく。そうした場であることを鮮明にしていきます。

以上

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

●本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

CEDEC 広報担当(Publicity Bureau 内) TEL:050-3122-4017 FAX:050-3730-3968
e-mail press@cedec.jp

●本件に関する一般の方からのお問い合わせ先

CEDEC 事務局 TEL:03-3591-9151 FAX:03-3591-9152 e-mail info@cedec.jp